

家畜衛生情報

畜産試験場で豚コレラが発生しました(42例目)

令和元年9月13日、塩尻市の畜産試験場の体調不良の豚を検査したところ、遺伝子検査陽性が確認され、患畜となったため、殺処分等の防疫措置を実施します。

飼養衛生管理基準の遵守状況を再確認し野生動物の侵入防止を図るとともに、異常豚や異常いのししの早期発見・通報を徹底してください。

畜産試験場の概要

発生概況	発生場所：長野県畜産試験場 351頭（肥育豚289頭、繁殖豚62頭）
経緯	9月12日：161日齢の肥育豚1頭で嘔吐及び発熱を確認したことから、松本家畜保健衛生所で検査を実施したところ、豚コレラを疑う事例を確認 9月14日：国の精密検査の結果、豚コレラの患畜と確認

今後の予定

- 9月14日：農場の飼育豚の殺処分を開始
- 9月15日：殺処分終了予定
- 9月17日：消毒・埋却等防疫措置終了予定

埼玉県で豚コレラが発生しました(41例目)

9月13日、埼玉県秩父市の養豚場において、全国41例目となる豚コレラの疑似患畜が確認されました。

埼玉県の発生農場の概要

発生概況	発生農場：埼玉県秩父市の養豚農場 678頭飼養
経緯	9月12日：埼玉県から山梨県のと畜場へ出荷された豚において異常が確認されたことから、山梨県の家畜防疫員が当該と畜場へ立入検査を実施 また、出荷元農場に対して、埼玉県の家畜防疫員が立入検査を実施 9月13日：県の立入検査の結果、豚コレラを疑う事例が確認されたことから、国で精密検査を行ったところ、と畜場に出荷した豚について豚コレラの患畜、埼玉県の農場の飼養豚について疑似患畜であることが判明

このような症状があったら通報を！

- ① 発熱、元気消失、食欲減退 ② 便秘、下痢 ③ 結膜炎(目やに)
- ④ 歩行困難、後肢麻痺、けいれん ⑤ 耳翼、下腹部または四肢等の紫斑
- ⑥ 削瘦、被毛粗剛 ⑦ 死流産(複数頭) ⑧ これらの症状を伴う死亡

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	県庁園芸畜産課	026-235-7232